

令和2年度 福岡県働き方改革地域実践事業事例集

【北九州地域】

目次

株式会社樫本商店	1
栗原プランニング有限公司	2
社会福祉法人江松会 花園保育園	3
北筑電業株式会社	4
株式会社メディックス	5

(五十音順)



株式会社榎本商店

【北九州地域】

- 所在地／福岡県北九州市若松区大字安瀬1-23
- 業種／鋼板流通加工業
- 従業員／34名
- 創立／1971年
- URL／<http://www.kasimoto.co.jp/>

■ 目指した姿

最終工程である配送部門の効率化
(1時間当たり配達量 800kg)

■ 取組のきっかけ

最終工程である配送部門の作業において、以下の課題があることが分かった。

- ①客先方面別に製品が仕分けされていない
- ②積み込む製品の仕上がりが当日であったことから、積み込みに時間がかかる
- ③出荷・集荷係が不在の場合に積込作業に遅れが生じがちである
- ④事務所サイドでの受注時の納期設定の見直し

■ 取組効果

社内の納期設定の前倒しや製品完成時間の設定を共有することで、待ちの発生が少なくなり、製品の出来上がり・仕分けに時間の余裕ができ、製品の積み替えなどが減った。

新人教育や製品の積み方・梱包の仕方などを記載したパネルの設置、運転手からの情報収集により、積み替えが少なくなった。

■ 取組内容

5か月間、時間あたりの配達量 (kg) と夕積みに要する時間 (h) を比較し、配送部門の負荷を可視化したところ、運ぶ量が減っても、効率は良くなっていないことが判明。生産性向上委員会を立ち上げ、左記の①～④の課題に対して、以下の具体的なアクションを実施した。

- ①終業前の10分間に仕分け漏れを確認、配送部門への声掛けの実施
- ②社内納期の半日前倒し、当日の製品完成時間の決定と周知
- ③製品の積み方、梱包の仕方の勉強会の実施
- ④受注明細ごとの工程を明確化し共有、受注先の配達日を固定、客先方面ごとの積み込みのタイミングを前倒し設定

■ 写真など



(左) 各部署からなる生産性向上委員会



(右) 鉄粉が飛ばないように立体を利用しスペースを確保

■ 取り組んでみた感想とメッセージ

この活動を通して、委員会メンバーで数字を意識した、対策活動をする事が出来ました。そして、時間を意識した業務改善を低コストで取り組む事が出来たと思います。結果として、数字目標にはまだたどり着いてはいませんが、身近な環境の業務改善をこれからも繰り返して行きたいと感じました。



栗原プランニング有限会社

【北九州地域】

- 所在地／福岡県北九州市小倉北区原町1丁目8番20-102号
- 業種／測量・設計
- 従業員／6名
- 創立／平成13年
- URL／<http://www.kurip.jp/>

■目指した姿

一人当たりの生産性を高める

■取組のきっかけ

- ①これまでは人事評価について明確な基準がなかった。また、目標達成に関わらず、同額の給与が支給されることから社員の士気にも悪影響を及ぼしたりしていた。生産性向上のためには、公平な人事評価に基づく賃金設計が必要である。
- ②業務の洗い出しを行うとともに、どの場所・どの時間帯でも作業の進捗が分かる仕組みづくりが必要である。

■取組内容

- ①**人事評価及び賃金設計の構築**
 - ・公平な評価をするために、実績（毎月の目標）を達成させた従業員についてはプラスの評価を与える人事評価制度を構築。
 - ・基本給とは別に、その目標達成の実績に応じた業績手当の導入。
- ②**会計、給与ソフトの導入、経理の外注化、作業の進捗管理ソフトの導入**
 - ・作業量及び作業時間の大幅な削減のため、各種ソフトの導入を行った。

■取組効果

- ①従業員を公平に評価し、賃金設計を構築していくことは非常に大変な作業であった。導入を始めたばかりなので、今後の効果に期待したい。
【期待される効果】
 - ・今まで生産効率を考慮していなかった従業員に対し、当事者意識を持たせることができる。
 - ・実績を評価に加えることで、時間外労働の削減、従業員のモチベーションアップを図る。
 - ・従業員の適性にあった配置と業務が振り分けられる。
 - ・多能工化ができていない従業員を評価することで、人が抜けても、フォローアップができる体制が作れるようになる。
- ②各種ソフトの導入により、作業量及び作業時間を削減することができた。また、「作業の見える化」により、情報の共有化が図られ、報告・連絡・相談作業の負担軽減にもつながった。各担当者の目標達成意欲の向上にもつながっている。

■写真など



■取り組んでみた感想とメッセージ

少ない従業員数でも取組を進められるよう、人的負担のないところから始めました。よく、「会社の規模が小さい」という理由で、働き方改革の取組を見送る会社も中にはあるかもしれませんが、ワークライフバランスの取組は「100社あれば100通りのやり方がある」ので、従業員数が少ない会社でも、その会社に合った取り組み方はあると思います。



社会福祉法人江松会 花園保育園 【北九州地域】

■所在地／福岡県北九州市小倉南区富士見1丁目5番38号

■業種／医療・福祉

■従業員／11名

■創立／昭和51年

■URL／<https://hanazono-hoikuen.jp/>

■目指した姿

従業員の待遇を改善し、
働きやすい快適な環境を作る

■取組のきっかけ

- ①職員や保護者との連絡について、どうすれば漏れなくタイムリーにできるか？
- ②人手が足りないことによる業務量の負担をどう軽減するか？
- ③従業員の休憩時間をより充足させるにはどうしたらよいか？

■取組効果

- ①報告・相談・連絡に費やす作業時間が軽減されるとともに、保護者にも漏れなくタイムリーに園の情報を伝えることができた。結果として、従来と比較し、作業量が1/5に減少した。
- ②園児一人一人の出席確認から、健康状態の把握まで、自動的に記録でき、作業量と時間を大幅に削減できた。
- ③従業員の休憩時間がより充足できるようになると同時に、休憩時間を意識するようになった。

■取組内容

①情報共有アプリの導入及びSNSとの連携

職員や保護者への連絡及び報告は、口頭やホワイトボードによる掲示、連絡帳に記入する等のアナログ手法で行っていたが、この作業にかかる時間や精神的な負担を減らすべく、情報共有アプリの「きっずノート」やSNSの「Facebook」を導入した。

②保育園支援業務システムの導入

今まで、園児一人一人の登園・降園時間、出席の時間帯等の日々の記録や、月末の集計作業を、手書きで行っていたため、かなりの時間を取られていたが、今回、保育園支援業務システムを導入し、作業量と作業時間を軽減。

③職員給食の提供及び休憩中の業務の分散化

今まで休憩時間中にしていた業務については、他の余力がある職員に応援してもらうことで、業務の負担の分散を図った。また、休憩時間の質を高め、職員の健康面での充足を図るため、職員給食の提供を始めた。

■写真など

情報共有アプリ・SNSの導入前



情報共有アプリ・SNSの導入後



■取り組んでみた感想とメッセージ

通常業務を行いながら、業務の改善点や効率化のポイントを絞り出し、取組を進めていくのは、本当に大変なことだと思いましたが、これから、ますます出生率の低下による労働力人口が不足していくなか、今まで以上に職員の採用が難しくなるのは確実であると感じます。

応募する方が「ぜひここで働きたい」と思わせる職場を作りたいのであれば、今のうちから、小さなことを見つめ直すことから始めて、まずは今の職場の人間が働きやすいと思う環境づくりから、取り組まれてください。



北筑電業株式会社

【北九州地域】

- 所在地／福岡県北九州市八幡西区陣原4丁目5-1
- 業種／建設業
- 従業員／68名
- 創立／昭和37年
- URL／<https://hokutiku.com/>

■目指した姿

かけがえのない人に頼らず、欠けても支障のない組織を作る

■取組のきっかけ

- 従業員の仕事を充実させるには、余暇が大事であり、余暇をさらに充実させる必要がある。
- 業種柄、労働時間が長く、年次有給休暇の取得率が少ない。
- 業務に詳しい人が休むと、業務が停滞してしまう。

■取組効果

- 各種手当や愛好会の設立により、余暇の充実及び従業員の定着に良い影響を与えている。また、従業員が労働時間について、能動的に考えるようになった。
- 年次有給取得状況を一覧表にし、見える化したことで、年次有給休暇の取得率が、一覧表導入前に比べて、2倍以上アップした。
- 業務が停滞しないよう、多能工化するには、十分な育成が必要であることが分かった。

■取組内容

- きめ細かな手当の新設や愛好会の設立**
よりよい余暇の充実のため、家族手当や住宅手当等の基本的な手当の支給額を大幅に増やす賃金制度を導入。また、ボランティア手当（町内会活動、清掃活動等に従事した場合に支給）や愛好会制度（活動費用の40%を会社が援助）を導入。
- きめ細やかな休暇や時短制度の新設**
誕生日休暇及び誕生日手当、高年齢者に対する時短勤務など独自の休暇や時短制度を導入。
- 残業無し手当等の導入**
時間外労働を削減した従業員に対し、「残業無し手当」を支給するほか、時間外労働の削減に努めた従業員に対し、人事評価上のプラス評価を付与。
- 従業員の多能工化によるフォローアップ体制の確立**
- 年次有給取得状況を一覧表にする**
全員の有給の取得状況が分かる一覧表を作成。これにより、取得率が悪い従業員が一目瞭然で分かるようになり、取得の呼びかけができるようになった。

■写真など

ゴルフ愛好会の様子。このほか、映画愛好会、釣り愛好会等の6つの愛好会が存在している。



■取り組んでみた感想とメッセージ

働き方改革で重視するのが、余暇の時間を充実させることです。わが社は、少しでも従業員の余暇の時間が充実したものとなるよう、これまで様々な手当や制度を設けてきました。弊社の今回の取組が少しでも他社の参考となれば幸いです。



株式会社メディックス

【北九州地域】

- 所在地／福岡県北九州市小倉南区下曾根新町13-1
- 業種／運送業（医薬品の配送他）
- 従業員／69名
- 創立／平成13年
- URL／<https://www.medix-inc.net/>

■ 目指した姿

情報共有の漏れをなくしていこう！

■ 取組のきっかけ

- 回覧板を使って情報共有を行っていたが、何度か情報共有の漏れがあった。
- 期限内に提出物が回収できない。
- 相談したくても内容面、退社時間の関係上できない人がいた。
- コロナ禍の中、コミュニケーションが減った。

■ 取組効果

現在の達成度は、80%

- LINEのメリットは、情報の着信が通知音ですぐに確認でき、既読の確認も可能。
LINEを活用したことにより、今のところ、情報や提出期限の漏れは起きていない。
- 個別に、かつ相談可能な時間帯であればすぐに相談できる。
- グループで使用することで、会話や情報の共有を行うことができる。

■ 取組内容

LINEを活用し、情報の共有化に取り組んだ。

- LINE取り扱いのルールを決めた。
（例）・毎日〇時にチェック
- 回覧板や掲示板で連絡していた情報をLINEに集約、共有。
- 実際に取組を行う中で挙がった問題点について改善を図った。
（例）・LINEの通知音がうるさい。
⇒ 通知をオフにしてもよいが、定期的にスマートフォンを見て、確認するようにした。
・LINEをダウンロードしたくない、LINEを使うことができない。
⇒ 掲示板を確認するよう声掛けを行った。

■ 写真など



■ 取り組んでみた感想とメッセージ

仕事のあいまに作業したり思った以上に大変でしたが、進行役やパワーポイントの作成などはじめて挑戦できる機会がもらえ勉強になりました。

【発行】

福岡県福祉労働部労働局労働政策課

〒812-8577

福岡県福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3587 FAX 092-643-3588

※本事例集の掲載内容について、県の許可なく転載、複製、転用する事はお断りします。⁶